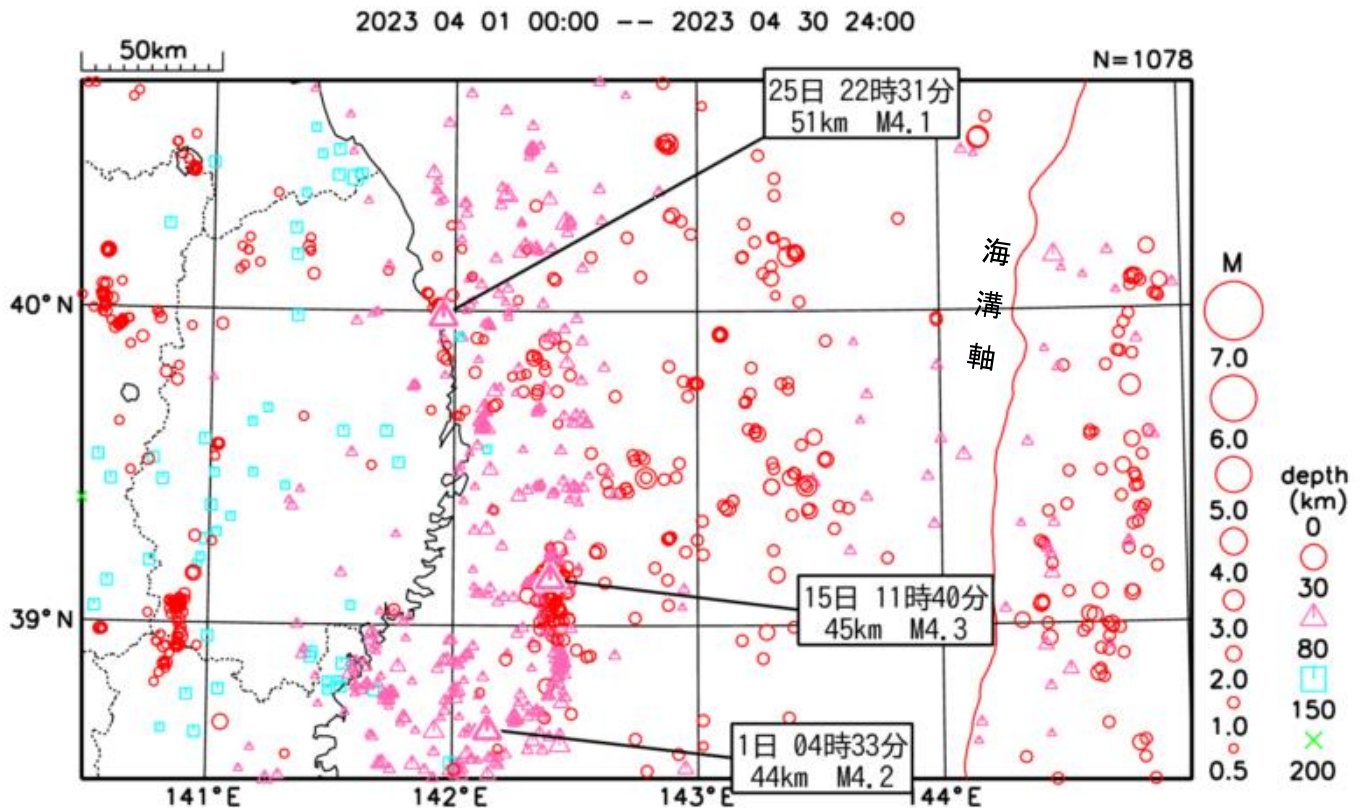


岩手県月間地震概況

2023（令和5）年4月

盛岡地方気象台

震央分布図



※吹き出しをつけた地震は概況でふれたものである。

【概況】

今期間、図の範囲内で観測した地震は1078回（先月1184回）、岩手県内で震度1以上を観測した地震は12回（先月11回）であった。

1日04時33分に宮城県沖の深さ44kmでM4.2の地震が発生し、岩手県と宮城県で震度2～1を観測した。岩手県では一関市で震度2を観測したほか、県の南部で震度1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

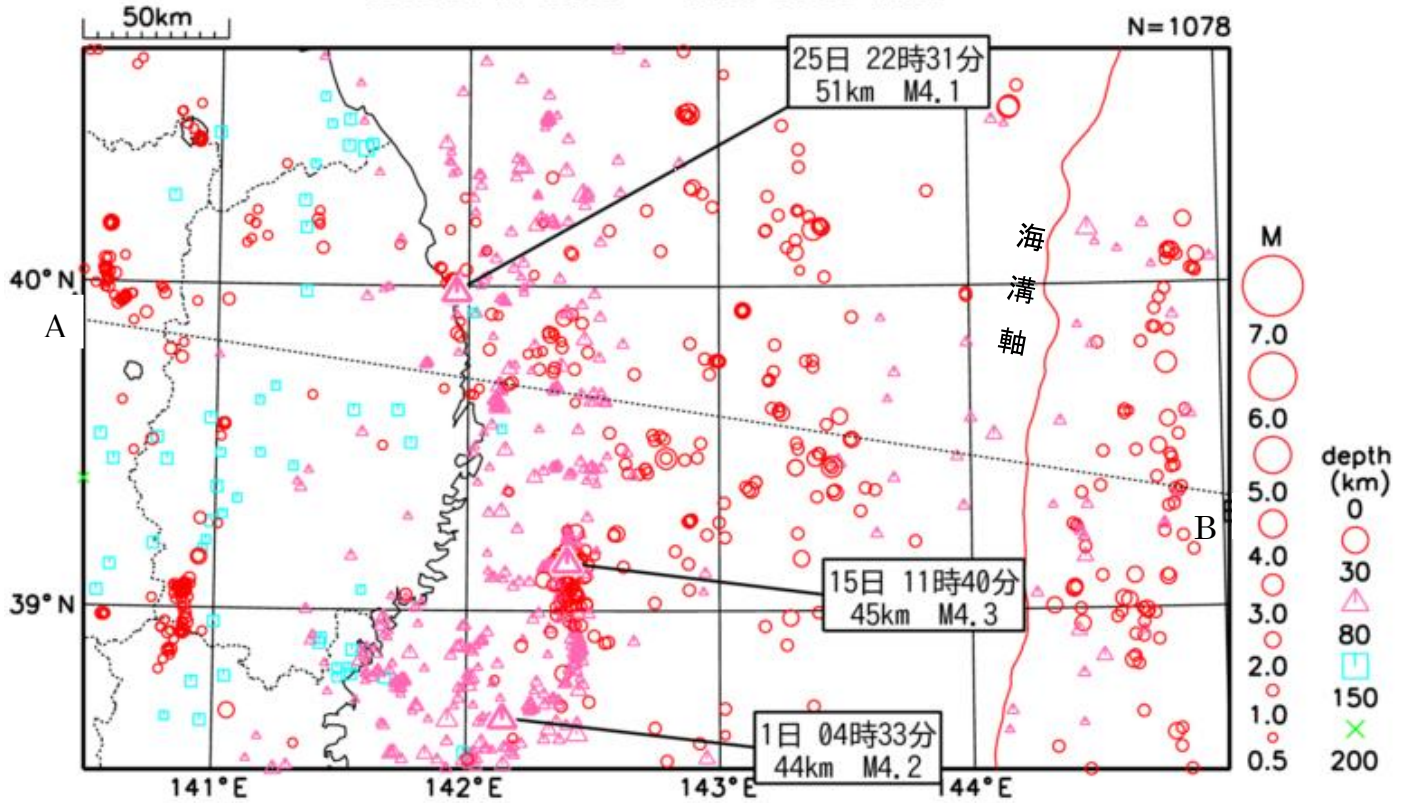
15日11時40分に岩手県沖の深さ45kmでM4.3の地震が発生し、青森県、岩手県、宮城県で震度2～1を観測した。岩手県では、宮古市、大船渡市、一関市などで震度2を観測したほか、県内の広い範囲で震度1を観測した。

25日22時31分に岩手県沿岸北部の深さ51kmでM4.1の地震が発生し、青森県、岩手県、宮城県で震度2～1を観測した。岩手県では、二戸市、宮古市、一関市などで震度2を観測したほか、ほぼ全域で震度1を観測した。

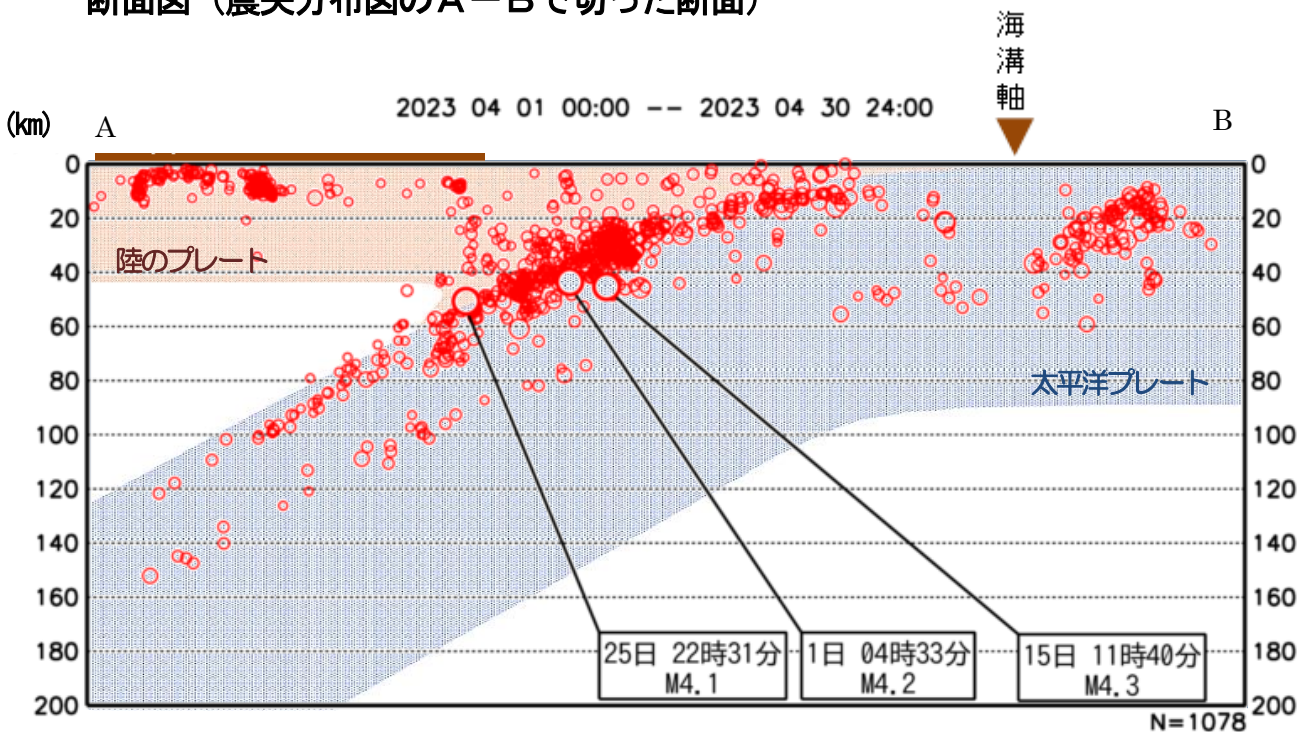
【注】各地の震度の詳細については、「岩手県で震度1以上を観測した地震」の表を参照。なお、使用した震源要素等は再調査により変更することがある。

震央分布図

2023 04 01 00:00 -- 2023 04 30 24:00



断面図 (震央分布図のA-Bで切った断面)



※陸地から遠く離れた海域 (概ね陸地から 200 km以遠) ほど震源の深さ精度は良くない。断面図で見られる沖合の地震の震源は、実際にはより浅いところ (深さ 10~30km) のものが多いと考えられる。

※ は陸地の大まかな位置を示している。

※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

岩手県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2023年 4月 1日～2023年 4月30日

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2023年04月01日00時29分	青森県東方沖	41° 09.3' N	142° 51.9' E	28km	M4.8
岩手県	震度 1 : 岩手洋野町種市 盛岡市山王町 盛岡市薮川* 二戸市福岡 二戸市浄法寺町*				
	八幡平市田頭* 軽米町軽米*				
2023年04月01日04時33分	宮城県沖	38° 39.8' N	142° 08.5' E	44km	M4.2
岩手県	震度 2 : 一関市千厩町*				
	震度 1 : 大船渡市大船渡町 大船渡市猪川町 陸前高田市高田町* 釜石市只越町				
	釜石市中妻町* 住田町世田米* 北上市相去町* 遠野市青笹町* 一関市大東町				
	一関市花泉町* 一関市東山町* 一関市室根町* 一関市藤沢町* 金ヶ崎町西根*				
	平泉町平泉* 奥州市江刺* 奥州市前沢* 奥州市胆沢* 奥州市衣川*				
2023年04月01日22時57分	宮城県沖	38° 10.6' N	141° 42.4' E	52km	M3.8
岩手県	震度 1 : 大船渡市大船渡町 住田町世田米* 一関市大東町 一関市千厩町* 一関市東山町*				
	一関市室根町* 一関市藤沢町*				
2023年04月02日23時17分	宮城県沖	38° 19.2' N	141° 39.3' E	61km	M4.0
岩手県	震度 1 : 大船渡市大船渡町 大船渡市猪川町 陸前高田市高田町* 釜石市中妻町*				
	住田町世田米* 一関市大東町 一関市花泉町* 一関市千厩町* 一関市東山町*				
	一関市室根町* 一関市藤沢町*				
2023年04月04日16時11分	宮城県沖	38° 10.3' N	141° 41.8' E	53km	M3.7
岩手県	震度 1 : 住田町世田米* 一関市千厩町* 一関市東山町* 一関市室根町* 一関市藤沢町*				
2023年04月15日11時40分	岩手県沖	39° 08.7' N	142° 23.7' E	45km	M4.3
岩手県	震度 2 : 宮古市五月町* 宮古市田老* 山田町大沢* 大船渡市大船渡町 釜石市只越町				
	釜石市中妻町* 住田町世田米* 遠野市青笹町* 一関市千厩町* 一関市室根町*				
	震度 1 : 宮古市鉾ヶ崎 宮古市川井* 宮古市区界* 久慈市枝成沢 山田町八幡町				
	普代村銅屋* 野田村野田* 大船渡市猪川町 大船渡市盛町* 陸前高田市高田町*				
	大槌町小槌* 盛岡市山王町 盛岡市馬場町* 盛岡市薮川* 盛岡市洪民*				
	八幡平市田頭* 矢巾町南矢幅* 花巻市大迫町 花巻市石鳥谷町* 花巻市東和町*				
	北上市柳原町 北上市相去町* 遠野市宮守町* 一関市大東町 一関市花泉町*				
	一関市東山町* 一関市藤沢町* 平泉町平泉* 奥州市胆沢*				
2023年04月17日02時25分	福島県沖	37° 10.7' N	141° 23.9' E	46km	M4.8
岩手県	震度 1 : 一関市千厩町* 一関市室根町*				
2023年04月21日20時25分	宮城県沖	38° 39.7' N	141° 55.5' E	61km	M3.4
岩手県	震度 1 : 一関市室根町*				
2023年04月21日21時43分	岩手県沖	40° 16.8' N	142° 27.3' E	34km	M3.7
岩手県	震度 1 : 岩手洋野町大野* 盛岡市洪民* 八幡平市田頭* 軽米町軽米*				
2023年04月22日10時41分	福島県沖	37° 13.1' N	141° 23.0' E	29km	M4.2
岩手県	震度 1 : 一関市千厩町* 一関市室根町* 一関市藤沢町*				

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2023年04月25日22時31分	岩手県沿岸北部	39° 58.7' N	141° 57.1' E	51km	M4.1
岩手県	震度 2	：宮古市鉾ヶ崎 宮古市五月町* 宮古市区界* 宮古市田老* 宮古市茂市* 久慈市川崎町 久慈市枝成沢 田野畑村田野畑 田野畑村役場* 普代村銅屋* 野田村野田* 釜石市只越町 住田町世田米* 二戸市福岡 軽米町軽米* 一関市千厩町* 一関市室根町*			
	震度 1	：宮古市川井* 久慈市長内町* 山田町八幡町 山田町大沢* 岩泉町大川* 岩泉町岩泉* 岩手洋野町種市 岩手洋野町大野* 大船渡市大船渡町 大船渡市猪川町 釜石市中妻町* 盛岡市山王町 盛岡市馬場町* 盛岡市薮川* 盛岡市洪民* 二戸市浄法寺町* 葛巻町葛巻元木 葛巻町消防分署* 岩手町五日市* 一戸町高善寺* 八幡平市田頭* 八幡平市吠田* 九戸村伊保内* 矢巾町南矢幅* 紫波町紫波中央駅前* 花巻市大迫町 花巻市石鳥谷町* 花巻市大迫総合支所* 花巻市東和町* 北上市柳原町 北上市相去町* 遠野市青笹町* 遠野市宮守町* 一関市大東町 一関市東山町* 一関市藤沢町* 金ヶ崎町西根* 平泉町平泉* 奥州市水沢大鐘町 奥州市水沢佐倉河* 奥州市江刺* 奥州市前沢* 奥州市胆沢* 奥州市衣川*			
2023年04月26日02時49分	福島県沖	37° 41.3' N	141° 38.9' E	54km	M4.3
岩手県	震度 1	：住田町世田米* 一関市千厩町* 一関市東山町* 一関市室根町*			

(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。

各地の震度は岩手県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

火山への登山のそなえ

登山のシーズンを控え、火山への登山の計画を立てている方もいらっしゃると思いますが、安全に登山を楽しむためには、火山に対する正しい知識を持つことがとても大切です。(活動火山対策特別措置法により、登山者は、自らの身を守る備えをするよう努めることとされています。)

以下では、火山に登る前の情報の取得方法や登山への備えなどを紹介しますので、ぜひ確認してください。

●火山情報を集める

必要な情報は、気象庁の「火山登山者向けの情報提供ページ」から入手できます。

気象庁のトップページから右のバナーをクリックすると、火山登山者向けの情報提供ページに移動します。



火山登山者向けの情報提供ページ

活動状況に関する情報

火山防災マップ

「火山登山者向けの情報提供ページ」では、現在の警戒事項等、火山に関する最新の情報が確認できます。

火山防災マップでは、噴火した場合、どの範囲にどのような火山現象が影響するのか確認できます。

●情報を正しく理解する

気象庁が発表する火山に関する情報は、テレビやラジオ、携帯端末などで発表を知ることができます。その内容を正しく理解しておきましょう。

(気象庁が発表する火山に関する情報や資料の解説) 気象庁HP>知識・解説>火山-発表する情報の解説>各種解説資料

「噴火警報、噴火警戒レベル」

噴火警報は、噴火に伴って、生命に危険を及ぼす火山現象の発生が予想される場合や、その危険が及ぶ範囲の拡大が予想される場合に、警戒が必要な範囲を明示して発表する情報です。

噴火警戒レベルは、火山活動の状況に応じて警戒が必要な範囲と防災機関や住民等のとるべき防災対応を5段階に区分した指標のことで、噴火警報・予報に付して発表します

「火山の状況に関する解説情報（臨時）」

噴火警戒レベルの引上げ基準に現状達していないが、今後の活動の推移によっては噴火警戒レベルを引き上げる可能性があるかと判断した場合、または判断に迷う場合に、火山活動の状況や防災上の警戒事項等を伝えるために発表する情報です。火山活動の変化を認識しつつ、最新の情報に注意する必要があります。

「噴火速報」

登山中の方や周辺にお住まいの方に、火山が噴火したことを端的にいち早く伝え、身を守る行動を取っていただくため発表する情報です。

●登山届の提出

登山届制度が導入されている火山については、必ず登山届（登山計画書）を提出しましょう。登山届の提出を条例で義務化している都道府県もあります。

岩手山では、スマートフォンなどから二次元コードを利用して登録できる、「岩手山モバイル登山システム」から登山届の提出が可能です。



岩手山モバイル登山システム 二次元コード

●持ち物の確認

火山の状態や特性を踏まえ、火山防災マップ・携帯電話・ヘッドライト・ゴーグル（降灰対策）・ヘルメット等のような物の中から、必要なものを装備してください。

●登山中の心得

- ・何の前ぶれもなく噴火する可能性があります。異常と思われる現象を発見した時は、すみやかに安全な場所に避難または下山するとともに、市町村、警察、消防にすみやかに連絡しましょう。
- ・くぼ地や谷などでは火山ガスが溜まっていることがありますので、絶対に立ち入らないでください。また、噴気孔や噴気地帯などの危険な場所へも絶対に近づかないでください。
- ・登山中は、ラジオや携帯電話等を携行し、「噴火速報」の情報に注意しましょう。また、防災行政無線から流れる情報や気象庁のHP等からの情報の収集も怠らないようにしましょう。電波が入りにくい場所もありますので、電波が届いているかどうか確認することも大切です（登山前に通信可能エリアをチェックしておくとういでしょう）。

●噴火に遭遇してしまったら

噴火により、火口近傍には大小無数の噴石が飛んできます。ヘルメット（なければバッグ等）で頭部を守り、直ちに火口から離れましょう。近くに身を隠せる場所があれば、そこに避難しましょう。また、ゴーグルやマスク（あるいは湿らせたタオル）で火山灰や火山ガスから身を守りましょう。

●「火山への登山のそなえ」というリーフレットでも詳しく記載されていますので、内閣府HPの「防災情報のページ」をご参照ください。

http://www.bousai.go.jp/kazan/kazan_sonae/index.html

